

Site Specific Dance Performance #4

日程

2015年 3月29日 日 14:00～ ※無料公演
※アフタートークあり

会場

兵庫県立美術館 円形劇場およびミュージアムホール

※二部構成で会場を移して上演 ※雨天決行

プログラム・出演者

[Attack On Dance Short Ver.]	富士山アネット	※出演者オーディション開催
[崖っぴちの男]	今津雅晴×長谷川寧	
[鞆女]	サイトウマコト×関 典子	
[Hedgehog's HUG HUG]	関 典子	
[Circuit]	岡元ひかる	
[ギター演奏]	原 大介	
[アフタートーク]	乗越たかお×出演者	※関連トーク企画開催

スタッフ

ヤン・ベッカー(照明)、松本知之(音響)

様々な場所の特徴を活かしたサイト・スペシフィックなパフォーマンスはワクワクするものだ。しかも今回は美術家の向井修二氏による記号アートで埋め尽くされた兵庫県立美術館の円形劇場と館内ホールを舞台に、様々なダンスが繰り広げられるという魅力的な企画。まずは効果的に演劇的な手法を使う長谷川寧が2作品に登場。自らのカンパニー「富士山アネット」による実験的な作品と、世界的ダンサー今津雅晴振付によるデュオ作品だ。続いて高い技術と強烈な世界観を誇る関典子は、サイトウマコトとのデュオと、ソロを披露する。他にも若手で活躍する岡元ひかるや原大介のギター演奏など、様々な個性が揃った。さらには世界のダンスをめぐるヤサぐれ舞踊評論家(オレだ!)と出演者による血湧き肉躍るアフタートークもある。ダンスというアートを、様々な次元で味わえる場となりそうだ。

(乗越たかお／作家・ヤサぐれ舞踊評論家)



photo:Yoshihiro Arai

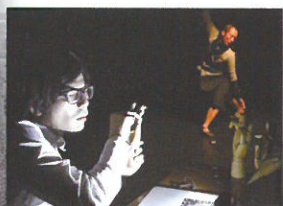


photo:MILLA



photo:Kazuo Yamashita



photo:Hayashiguchi Tetsuya

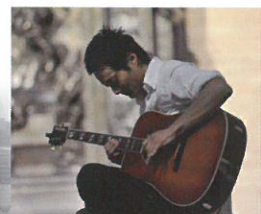


photo:Hitoshi Ohno

緊急開催!

まだまだダンスを話したい!人のための
アフターアフター・ダンストーク
@神戸

終演後18:30頃〜神戸某所にて開催。
定員30名、会費制。詳細は後日発表。

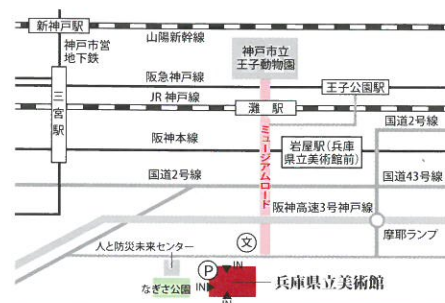
Access

阪神岩屋駅(兵庫県立美術館前)から南に徒歩約8分
JR神戸線灘駅南口から南に徒歩約10分
阪急神戸線王子公園駅西口から南西に徒歩20分
神戸市バス・阪急バス「県立美術館前」下車すぐ
地下駐車場／乗用車80台収容・有料
*混雑が予想されますので、ご来館はなるべく電車・バスをご利用ください。



兵庫県立美術館
HYOGO PREFECTURAL MUSEUM OF ART

神戸市中央区脇浜海岸通1-1-1 (HAT神戸内)
TEL 078-262-0901 (代)
<http://www.artm.pref.hyogo.jp>



兵庫県起業支援型地域雇用創造事業

出演者プロフィール

関 典子 (Noriko Seki)

撮影: Makoto Saitoh

イシグロダンスシアター、H・アール・カオス、富士山アネット、和栗由紀夫、サイトウマコト、いゐむろなおき、黒田育世らの作品に出演。近年はソロ活動を中心に、美術・音楽・殺陣・3Dホログラム等、他ジャンルとのコラボレーションにも精力的。神戸大学講師、薄井憲二バレエ・コレクションキュレーター。兵庫県立美術館では過去3回『Site Specific Dance Performance』シリーズを総合演出・監修。兵庫県芸術奨励賞等受賞。



サイトウマコト (Makoto Saitoh)

撮影: Eiji Furuichi

1958年、福岡県生まれ。高校時代から演劇に取り組み、1977年からダンスを始める。石井みどり、厚木凡人、マークハイム(元リスボン国立舞踊団芸術監督)らの作品に出演。1984年から自作を発表。2013年、文化庁芸術祭参加『9cells&センチメンタル』優秀賞・新人賞最終候補。指導者としても多くのコンクール受賞者を輩出している。



今津雅晴 (Masaharu Imazu)

撮影: MILLA

木佐貫邦子、コンドルズ、島崎徹、金森穰等の作品に参加。2005年文化庁派遣在外研修員としてカナダに滞在。ルイズ・ルカバリエとのデュエット作品にて世界各国で好評を博し、2008年よりカンパニー・マリー・シュイナールに参加。2012年より活動の場を日本に移し、北村明子、田尾下哲、長谷川寧作品等に参加。独特独自の作品を発表する。



長谷川寧 (Ney Hasegawa)

撮影: Hideki Namai

富士山アネット代表。作家・演出家・振付家・パフォーマー。「ダンス的演劇(テアターダンス)」にて国内外にて精力的に活動を行う。近年では異ジャンルとの作品制作を通じ作品の本質を見詰め直す「擬・ジャンル」をテーマに活動中。映画『海月姫』、TVドラマ『アラサーちゃん 無修正』、フジファブリック、bonobos、EGO-WRAPPIN' 等様々な振付も行う。



岡元ひかる (Hikaru Okamoto)

撮影: Mai Hamaguchi

幼少よりクラシックバレエを始め、神戸大学舞踊ゼミにてコンテンポラリーダンスを学ぶ。現在は同大学院国際文化科学研究科博士前期課程に在籍。近年は国際共同制作プログラムFeldstärke International 2014へ参加、芦屋市民オペラの振付を行う。横浜ダンスコレクションEX2014新人振付家部門奨励賞。



原 大介 (Daisuke Hara)

撮影: Hitoshi Ohno

1980年、静岡県生まれ。原大介のルーツは、インドの打楽器“タブラー”である。タブラーは究極の、指先で奏でる打楽器である。原大介もまた、大げさに弦を叩くことなく、ひたすら指先を使って音符を奏でてゆく。指先で、強弱をつけ、パチンと音を出す。そこに込めるモノも、確かにあるから、人の心を打つのだろう。



乗越たかお (Takao Norikoshi)

作家・ヤサぐれ舞踊評論家。2006年にNYジャパン・ソサエティの招聘で滞米研究。2007年イタリア『ジャポネ・ダンツァ』の日本側ディレクター。国内外の劇場・財団・フェスティバルのアドバイザー、審査員等。『コンテンポラリー・ダンス徹底ガイド HYPER』、『どうせダンスなんか観ないんだろ!?』、『ダンス・バイブル』他、著書多数。



富士山アネット出演者オーディション開催

本公演で上演する、富士山アネット[Attack On Dance Short Ver.] (構成・演出: 長谷川寧) の出演者及びサポートスタッフを募集します。本作は、2015年2月に行われる横浜での新作[Attack On Dance]のショートバージョンです。応募資格は、「どの様な形で自身の振付作品を発表したことがある方」。ダンスのジャンルや経験は不問、様々な人材を募集いたします。奮ってご応募ください。

日程 2015年3月24日(火) 15-18時 ワークショップ・オーディション
25日(水)・26日(木) 10-18時 27日(金)・28日(土) 10-20時 リハーサル
29日(日) 本番 兵庫県立美術館 円形劇場

参加費 無料

対象 自身の振付作品を発表したことがある方。また作品内で発表する自身のソロ作品の制作に意欲的に取り組める方。経験・年齢・ジャンル不問。

応募方法 メールにて件名を「AOD神戸参加希望」として、「氏名・フリガナ」「性別」「電話番号」「メールアドレス」「芸歴書(書式自由)」「備考(現時点でのNG日等 ※応募多数の場合、参加日の多い方を優先)」を明記の上、下記応募先までお送りください。また本公演に於けるサポートスタッフも募集しております。ご希望の方はその旨明記の上、ご連絡ください。

〆切 2015年3月21日(土) 必着 | 応募先 富士山家 fujiyamanet@gmail.com <http://fannette.net/>